

東京都議会議員（江東区選出）

さんのへあや



公式サイト



Twitter

発行：地域政党 自由を守る会 〒163-8001 東京都 新宿区 西新宿 2丁目 8番 1号 TEL：080-8851-3070 MAIL：info@sannohe-aya.com

プロフィール：平成元年東京都生まれ。江戸川区立清新第三小学校、江戸川区立清新第一中学校（転出）、International School Bangkok、上智大学社会福祉学科卒業。総合商社勤務を経て、2019年江東区議会議員初当選。2023年江東区議会議員選挙2期目再選。2024年7月に執行された東京都議会議員補欠選挙にて初当選。厚生委員会所属。



地域政党 自由を守る会 2人会派結成

東京都議会議員補欠選挙（2024年7月7日投票）において、区民の皆さまの多くのお声を受け、東京都議会議員としての一步を踏み出すことができました。今後は都議として、二元代表制に基づいた議員の役割を果たすべく、都知事と行政が進めようとしている政策や事業に対して是々非々の姿勢で内容を精査します。十分な議論をせずに盲目的に賛成！とはせず、時には、はっきりと反対する勇気を区議会議員時代と同様に持ち続けたいと考えております。同様の政治姿勢を都議会で取り続けてきた上田令子都議（江戸川区選出・都議3期目）と会派「地域政党 自由を守る会」を結成致しました。一人での議会活動と比べて、二人会派となることは予算審査に関わって意見することができるなど、活躍の場が大きく広がります。皆さまにご支持いただいた政治姿勢を、より大きな場面で発揮するべく、鋭意取り組んでまいります。

都議就任後、即行動！

区民の皆様から寄せられたご相談に対して就任直後から早速取りかかりました。協議が進行中のものを含め、主に3点をご紹介します。

都立亀戸中央公園のターザンロープ

選挙が始まる直前、都立亀戸中央公園のターザンロープが長期間壊れたままです子供たちが遊ぶことができない状態である事を区民の方からご相談頂きました。

私は就任した翌日に早速関係部局に状況確認を行い、修繕される日程を聞き出し、SNS上で周知を行ったほか、亀戸地区にお住まいの支援者の皆さまにも直接報告いたしました。都立公園の遊具が壊れたままになっていること、これは地域の子供たちにとっては重要なことです。私「さんのへあや」は、問題の大小を差別せず、大人の都合で付度しない、区議会議員時代から続けてきた区民目線で「おかしいことには、おかしいと声をあげる」姿勢を貫いてまいります。



オーバーツーリズム対応

湾岸地区にお住まいの区民の方々より「観光客の利用が多く、日常生活で使う都営バスが混雑しており乗車する事ができない」という相談が寄せられており、この問題については、大手報道機関ではあまり取り上げられていなかったのですが、コロナ明け以降 SNS でもよく話題にあがっている状況を目にしました。先ず都営バスを管轄する東京都交通局側に状況確認を行ったものの、困っている区民の皆さまの状況を十分に把握できていないことがわかったため、近隣施設や近隣住民の皆さまに対してヒアリングを重ねるなどして実態調査を行いました。

調査結果の整理、住民の皆さまの要望の整理を進め、解決方法について東京都交通局側に要望する、といった活動を行った結果、特に改善要望の強かった都営バス路線「都05-2」（豊洲や有明を通る東京ビッグサイト - 東京駅丸の内南口の路線）について、活動を開始して3ヶ月後には増便が決まり、オーバーツーリズム問題の解決に向けて一歩前進しました。

今後も、区民の皆さまから状況をヒアリングし、東京都に対して適宜対応を求めて参ります。



電動シェアキックボードのルール規制

江東区において電動シェアキックボードの実証実験が2022年に開始されて以降、区民の皆さまより「夜間に車の側を走行されると怖い」「スピードを出して歩道を走行していた」等の不安の声が寄せられ、区議時代から事故を防ぐ為のルール啓発を行って参りました。

2023年に運転免許を不要としたりヘルメット着用を努力義務とするなどの規制緩和が行われましたが、今年度に入り、都内では電動キックボード利用者が最も過失が重い第一当事者となった人身事故だけでも56件発生しており、そのうち25%にあたる14件が飲酒運転であった事も判明。一部の方の利便性を追求するあまり、全体の安全性が損なわれるようなことはあってはならないと考え、警視庁に対し改めて取り締まりの強化を要望しました。



詳しい内容はこちら↓



都議会議員就任後3ヶ月間の活動内容(抜粋)

2024年7月～

- 児童手当の対象拡大（所得制限撤廃）に関する申請手続きを案内
- 都立亀戸中央公園ターザンロープ改修について東京都建設局と協議
- 大井埠頭（品川区）でのヒアリングの注意喚起
- オーバーツーリズム対応について東京都・近隣住民・近隣施設と協議
- 有明路上のゴミ散乱問題について東京都・警視庁と対応を協議
- 東京ビッグサイトで開催された猛暑対策展を視察し最新の熱中症対策を調査
- 第七消防方面本部長、深川消防署長、城東消防署長と面談

2024年8月～

- 障害者の自立と政治参加を進めるネットワーク in 埼玉大会に参加
- 安全な生徒指導を考える会 オンライン会議に参加
- 小名木川及び旧中川における魚のへい死についての情報を発信
- 暗号資産の投資詐欺などマルチ商法の被害撲滅に関して警視庁と協議
- 南海トラフ地震に関する注意喚起
- 東京都戦没者追悼式に参列

2024年9月～

- 猛暑による点字ブロック剥がれの修理対応を依頼
- 江東区内消防団点検に参加
- 厚生委員会への所属が決まり委員会での請願陳情審査を開始
- 都営バス（都05-2）増便が決定
- 第3回定例会にて一般質問（初登壇）を行う
- 有明（防災公園）でのデモ対応：ゴミ拾いを実施、警視庁や江東区と今後の対応を協議
- 厚生委員会にて都立病院の決算に関する質疑を行う

2024年10月～

- 第3回定例会最終日にて自由を守る会として一般会計補正予算案に反対を表明
- 江東区オンライン保活相談会を実施
- 有明アバンスポーツパーク オープニングセレモニーに参列
- 東京アクアティクスセンターにて開催されたアクアスポフェス2024に参加
- 東京港青海ふ頭（江東区青海2丁目）において確認されたヒアリの注意喚起
- 厚生委員会に出席し、事務事業質疑に向けて資料要求を実施

変わらない東京都政… ペーパーレス化に逆行、更には 答弁拒否！

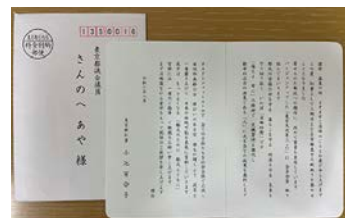
都議会議員補欠選挙と同時に行われた東京都知事選挙からおおよそ1ヶ月後、私の自宅に小池都知事名義で「三期目の就任挨拶文」が届きました。公職選挙法第178条の2では、あいさつ行為は自筆の信書やインターネットなどに限定され文書の配布や掲示は禁じられています。こうした挨拶文を税金で作成・発送する事に対しては各地で問題視されており、行政が挨拶文を発行・発送するという違法行為に加担している可能性については2023年8月に隣の埼玉県蕨市において同様の事例が既に報道で指摘されています。

近年、公職選挙法違反が大きく報道でも取り上げられ、これまで以上に公職選挙法を遵守する姿勢を政治家自身が示す必要性が高まっている中、グレーな前例踏襲を続け、自身が推し進めるペーパーレス化と逆行する挨拶文送付に係る都知事の見解について質疑を行いました。

それに対して都知事はなんと「答弁を拒否」！（詳しい質問と答弁は裏面をご覧ください。）

私は、たとえ少額であったとしても一つ一つの税金のムダ遣いを是正しなければ大きな行財政改革は実現できないと考えています。「何十年も続く慣習だから」という認識が行政に蔓延していることや、一度当選すると権力側に付いて疑問すら持たない議員が多い中、三期目に入り円熟味を増す小池都知事自らが率先垂範して、慣例にとらわれることなく、時代に合ったクリーンな選挙活動・政治活動を行ってほしいと切に願います。

今後も二元代表制を担う地方議員としてどんな些細な問題も看過せず、選挙での公約通り税金のムダ遣いをなくす取り組みを継続して参ります。



就任以降YouTubeにて毎月の活動報告動画を配信中です！是非ご覧ください→



東京都議会議員（江東区選出）さんのへあや 一般質問実施のご報告

都議会議員に就任した直後の都議会第3回定例会で早速、本会議での一般質問の機会を頂き、実施してまいりました。今年7月の都議会議員補欠選挙では9名の都議が誕生しましたが、今回の定例会で一般質問に立たせて頂いたのは私を含め9名中2名。即戦力として貴重な機会に登壇できたことは大変光栄であり、また今後の議会活動に繋がる良い経験となりました。私が都議としての初登壇の場で行なった質問内容と、これに対する東京都からの答弁を紹介致します。



全文は
こちらへ→



さんのへ …さんのへ 教育 …東京都教育委員会(教育長) 政策 …東京都政策企画局(政策企画長)

不適切指導について

江東区議会議員時代より、指導死遺族らとともに、不適切指導（注：大声で怒鳴る、ものを叩く・投げる等の威圧的、感情的な言動で指導するなど、改訂版生徒指導提要に定義された「不適切な指導」のこと）を無くす取り組みを続けております。都の体罰ガイドラインは平成25年以降改訂がありません。新たな生徒指導提要で明記された不適切な指導の具体例には、都が非違行為として定めていない具体例が挙げられており一刻も早いアップデートが必要です。チルドレンファーストを掲げる都でも、不適切指導ガイドラインを作成し、子どもたちが安心して学べる環境づくりを進めるべきではないでしょうか。また、都として、不適切指導に関する職員向け研修や啓発は行っているのでしょうか。

体罰等に関するガイドラインについてでございますが、都教育委員会は、体罰関連行為のガイドラインを独自に定めており、教職員の体罰を含む不適切な指導の防止に向け周知を図っております。

コンプライアンス研修の様に不適切指導メインで実施しているのか、具体的事例が反映されているのか伺います。

不適切な指導の防止に関する研修についてでございますが、都教育委員会は、様々な研修でこれらの内容を取り扱うほか、校内研修においても実施を義務づけております。

令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に対する全国調査のうち、自殺した児童生徒の背景は62%が不明、教職員による体罰不適切指導が背景にあると認められたのは0.5%でした。不適切指導は調査する法律がなく自殺で亡くなった場合の背景調査の指針頼みとなっています。都として国に先駆けて不適切指導に特化した実態調査をするべきと考えますが所見を伺います。

教員の不適切な指導等の把握についてでございますが、都教育委員会は、児童生徒が、教員に関する不安や悩みについて、学校を通さず、第三者窓口相談シートを提出できるようにしています。全教員に対しては、校長が指導方法をチェックシートにより確認しています。把握した事案については、速やかに指導を行うなど、適切に対応しております。

いじめ重大事態への対応について

今年第1回定例会におけるいじめ問題対応について上田令子都議の質疑に対し「いじめ防止対策推進法を踏まえた重大事態への対応の在り方を具体的に示し、教育委員会や学校における取組の徹底を図っております」とお答えになっていますが、その後具体的に取組んでいる事を教えて下さい。

いじめ重大事態への取組の徹底についてでございますが、都教育委員会は、令和2年度に改定したいじめ総合対策の内容を、区市町村教育委員会及び公立学校を対象とした連絡会や教員の研修において周知しております。

いじめを耐えて大人になったとしても、逆境体験が心身の健康に影響をもたらす事が判明しています。いじめ重大事態は「直ちに」解決に向けて対応しなければ子どもの尊厳は守れません。「いじめ重大事態」調査指針改訂があり「被害者に寄り添う」ことが重視されている中で、都として今後の様な対応を行なっていくのか伺います。

いじめ重大事態への対応についてでございますが、教職員が適切な対応ができるよう、都教育委員会が策定したいじめ総合対策の内容を周知、徹底しております。

子どもの権利擁護の観点から、児童生徒が先生を評価したり、学校を通さずに安心して意見を表明する場が求められます。大阪府豊屋川市の「監察課」の様に、公立私学問わず、匿名性が確保でき、ワンストップで子供の相談を受け付け、解決に導く相談体制が必要と考えるが見解を伺います。

子供からの相談を受け付ける体制についてでございますが、都教育委員会は、子供が安心して相談できるいじめ相談ホットラインを設置し、いじめや教職員の対応等に関する相談に応じ、必要な場合には関係機関と連携して適切に対応しております。

小池知事就任後に送付されたあいさつ文について

公職選挙法第178条の2では政治家は選挙後当落についてのあいさつ行為、特に文章による配布を禁じています。法に抵触してなくても挨拶文を公費で発送、自治体が市長に代わって事務を担う事を問題視する声が上がっています。挨拶文発送に係る都知事の公選法に対する見解を伺います。

知事就任の挨拶についてでございますが、知事就任の挨拶等は、国の法令にのっとり適切に行っております。

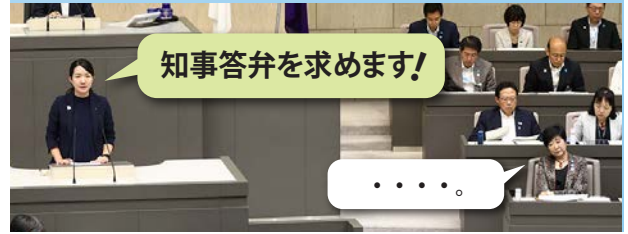
挨拶文の郵送先は1,211通、東京都議会議員を含む各種団体関係者、有権者が含まれていることから、こうした前例踏襲を続け、税金を使用して挨拶文の作成印刷送付を行うことに対する都知事の見解を伺います。また、今年8月に行われた都知事記者会見で、DX化の推進はペーパーレスなどアナログ環境からの脱却により始まったと説明されています。挨拶状の費用は都全体の予算からするとごくわずかですが、こうしたところから、都知事自身が率先垂範してペーパーレス化を具体的な行動で示すべきではないでしょうか。更に、開示請求により、挨拶状封筒に使用されている素材はリサイクルに適さないCランクの資材を使用されている事がわかりました。SDGsの観点からも、挨拶文を作成する事の見解・是非を伺います。

挨拶文についての二点のご質問にまとめてお答えいたします。知事就任の挨拶等は、社会通念などに照らし、適切に行っております。

<都知事答弁がなかった為、再質問>

挨拶文の見解について、自身の去就に係ることですので改めて知事答弁を求めます。

挨拶文についてでございますが、知事就任の挨拶等は、社会通念等に照らし、適切に行っております。



メンツ!と総括

今回の一般質問は、6分間という限られた時間ではありましたが、再質問を含めて10の質問を投げかけました。

他にも山ほど質問したいことがあります。福祉・子育て関係については11月から始まる厚生委員会の事務事業質疑で行い、他の分野についても文書質問等を駆使して対応してまいります。

一般質問の場における行政側からの答弁は、大概が「行政としては、ちゃんとやっています!」という内容であることが多く、今回の私への答弁内容も想定内のものでした。私は、一般質問は行政がどのように問題認識しているかの言質をとるものだと捉えているため、今回行政側から引き出した答弁内容を基に、問題解決を進めてまいります。

一方で、以前からニュースになっていた小池都知事の答弁拒否については、深刻な問題であると捉えております。選挙によって選ばれた都民の代表である都議の質問に答えな

いということは、小池都知事を誕生させた都民の皆様にも重く受け止めて頂かなければなりません。

過去には自民党政治を"ブラックボックス"と称し都民意思を反映させないプロセスを痛烈に批判して小池都政が誕生しましたが、いざ権力を持つ立場になると開かれた都政とは程遠い状況となっています。

実際に自分が東京都そして東京都議会において民主主義が失われている場面を体感したことで、「東京都、そして東京都議会に民主主義を取り戻したい」という想いがより一層強まりました。

馴れ合いで特定の事業者や権力者と一緒に利権を貪るのではなく、「正確な情報公開」と、「開かれた議会運営を行う」ことで、都民の皆さまが判断しやすい・意見を表明しやすい東京都にアップデートすることを目指しております。今後も都政への関心をお寄せ頂けると幸いです。



都政報告会実施のご案内

都議会議員としての半年間の活動を振り返りながら、都政の課題や今後の取り組み等を区民の皆様に向けて報告させていただきます。

さんのへあや都政報告会 開催概要

入場無料 2025年1月11日(土) 江東区産業会館
お子様連れ歓迎 日時 受付 9:45~、 会場 (東京都江東区東陽4-5-18) 第5展示室
開催 10:00~11:00

参加はいずれかの方法でお申し込み下さい(申込締切 2025年1月4日迄)

メール: info@sannohe-aya.com
TEL: 080-8851-3070



申込フォーム

都政へのご意見・ご要望は下記へお寄せ下さい

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 東京都議会議事堂5階 自由を守る会
TEL: 080-8851-3070
E-mail: info@sannohe-aya.com

さんのへあや ホームページ お問い合わせフォーム▼

